

要旨

高知県香南市に本社を置く YAMAKIN 株式会社（以下、ヤマキン）は、1957 年に大阪府にて創業した企業である。主に歯科医療材料の開発・生産・販売を行っている。1991 年に高知県に高知工場を建設し、1995 年に研究開発拠点を設け、2001 年には生産拠点を大阪府から高知県に全面移転し、同社は急速に成長を遂げた。その成長メカニズムを、高知県のエコシステムを形成する企業、行政、公的機関、大学、マスコミなどのプレイヤーとの関係性の動的変化のパターンから解明した事例研究である。経営者自らの参与観察により、企業の独立性の高さや市場形態、製品特性等の変数を踏まえた記述的推論によりそのメカニズムを示した。組織がその目的を達成する為に相互に必要とする経営資源を交換する関係を構築することで、中小企業が地方のエコシステムで成長していた。中小企業にとって特定の変数において地方のエコシステムの優位性を活かせることを示したものであり、一定の変数のもとで企業戦略により中小企業が地方のエコシステムで成長する論理の一般化の可能性はある。